植木病院だより

Vol.4
平成18年1月

発行所 〒861-0136 熊本県鹿本郡植木町岩野285-29
TEL096-273-2111 FAX096-272-2117
植木町国民健康保険 植木病院
発行人 鳥越 義継

Japan Council for Quality Health Care
日本医療機能評価機構



■ 寒波襲来



植木町国民健康保険 植木病院
院長 鳥越 義継

暖冬の長期予報が見事に外れ、厳寒の日々が続いています。幸い当地では積もるほどの降雪は1日だけでしたが、北陸では記録的な豪雪が多大な被害をもたらしてしまいました。

雪下ろしなどあらためて雪国の生活の大変さを再認識すると共に、被害に遭われた方々の多くが山間過疎地の高齢者の方々であったことに胸の痛む思いがします。

一方、医療を取り巻く環境も寒波に包まれています。12月1日の「医療制度改革大綱」の公表に続き、3月には「診療報酬改訂」の内容が明らかになりますが、これに加え高齢社会に伴う諸問題、地域偏在による医師不足などなど、医療を受ける側、提供する側それぞれに厳しい材料には事欠きません。

こういう時こそ自治体病院の責務を自覚し、「基本理念」「基本方針」に沿った医療を展開していかなければならないという思いを強くしています。

三寒四温の候も間近でしょうが、引き続き保温、保湿、うがいや手洗いの励行などインフルエンザの予防をお忘れなく。

部署訪問

今回は4病棟を紹介します。



当4病棟は　内科･循環器科を主とした内科系の病棟となっています。内科　循環器科のさまざまな疾患を持った患者さまが入院治療をされています。

循環器科ではH14年　新築移転後　約300例の心臓カテーテル検査を初めインターベンション治療　IABP　ペースメーカー植込術が行われ、心疾患治療を受けられる患者様に24時間体制での心電図モニター管理のもと援助を行っています。

内科は　糖尿病の教育入院、脳血管疾患の発症からリハビリ期までの患者様　慢性呼吸器疾患の在宅酸素療法導入目的の患者様の指導援助を行っています。

患者様は急性期から慢性期にかけて幅広い層に渡っていますが入院中は医師、コメディカルとの1回/週の症例カンファレンスにおいてそれぞれの患者様の情報を共有する場を設け、服薬指導、薬剤指導など多方面から患者様への支援を行っています。



「看護の専門職業人としての真価を発揮し、他地域社会及び対象個々のニーズに応え得る質の高い看護サービスを提供する」との当院看護理念に基づき、病棟全体での勉強会開催や自己研鑽によって知識を深め、患者様のニーズに沿った、質の高い看護を提供する為に日々努力を続けています。

又、昨年6月から導入されました〈病棟･外来一元化システム〉においては、「継続看護の充実」を目標に掲げ、まだまだ駆け出しですが現在実施しています病棟作成のパンフレットによる指導　糖尿病教室（毎月第1.2.3木曜日）に加え〈糖尿病〉〈HOT〉〈心疾患〉の外来相談の実施を計画しています。

今後も、治療を受けられる患者様に常に寄り添い、入院生活を安全に安楽に過ごしていただける為にやさしく、思いやりのある看護をスタッフ一同目指していきます。

TOPICS　5病棟のボランティア日誌

11月21日、「女性は何歳になってもおしゃれをしましょう」とのスローガンで、お化粧体験が行われました。入院中で控えていたお肌、マユのお手入れ、お化粧まで、町内の美容部員の方がお手伝いをしてくださいました。お手入れの済んだ顔を見ながら「きれいになった」と口では言われませんでしたが、心での満足がお顔に現れているようでした。

11月30日、熊本市より二人のバイオリン奏者にボランティアに入って頂いた、晩秋の一時。360度の大パノラマを誇る5病棟には、すばらしい音響効果もあります。ディルームに集った人、ベッドから離れられなかった人にも音色は届きました。二人の女性が身体を心地良く揺すりながらかなでる音色の素晴らしさに癒され、赤とんぼ･･･雪やこんこん･･･曲に合わせてぼたん雪が舞い降りるの見た？ふっとそんな気がしたほどです。生演奏に合わせて「川の流れのように」を参加者みんなで歌い楽しい時間を過ごしました。

12月15日には、真教寺住職においで頂き、お話とギターコンサートで笑いと感動の一時を過ごしました。「笑ろうて長生きしてください」との肥後弁まっだしの説法に、入院患者さまで最長老のご婦人が、満面の笑顔を浮かべて聞き入って居られました。替え歌で、楽しい元気の出る歌を沢山歌いました。

ナイチンゲールが病人にとっての小さな変化は、病気の回復に大変効果があると言っています。当院では、今後もボランティアのご協力を得て、楽しい（癒し）活動を続けていきたいと考えていますのでよろしくお願い致します。





診療情報便り

手　術　室



当院の手術部には，クリーンルーム（おもに人工関節や人工骨頭などの整形外科の手術に使います）を含めて，3室あり，外科と整形外科の手術が行われています．循環器科が行うペースメーカー挿入は，DSA室で行います．外科の手術はおもに月・水・木曜日に，整形外科の手術はおもに月・火・金曜日に行われています．ただし，緊急手術はこの限りではありません．

手術室のスタッフは看護師長1名，主任看護師1名，看護師3名です．平成17年の手術症例数は，外科114例，整形外科81例，合計195例でした．外科の手術は腹腔鏡下胆嚢摘出術，ヘルニア根治術が多いのですが，その他に胃全摘術，胃切除術，結腸・直腸切除術，乳房切除術，乳房温存術，肺葉切除術，気胸に対する胸腔鏡下肺部分切除，開腹胆嚢摘出術，肝部分切除術，膵頭十二指腸切除術，膵体尾部切除術，腸閉塞に対する癒着剥離術・小腸部分切除術，虫垂切除術など多種類にわたっています．また，整形外科では大腿骨頚部骨折はじめ骨折全般の手術が中心ですが，関節鏡や人工関節手術など変性疾患に対する手術も行っております．



手術室の設備としては，麻酔器，呼吸循環モニター，電気メスのほかに腹腔鏡下手術や胸腔鏡下手術に用いられる内視鏡外科手術システム（内視鏡，モニター，気腹装置，鉗子類），整形外科で用いるX線透視装置があります．

手術室では，安全対策にも力を入れています．まず，取り違えのないように，入室時に入室の際には氏名を記入したリストバンドを確信し，患者様自ら氏名を名乗っていただくようにしています．ガーゼや手術用器械などの異物の残存を防ぐため，手術終了までに少なくとも2回は，ガーゼや器械をカウントし，体腔内にガーゼを入れる手術では，手術室でのレントゲン撮影を併用するようにしています．



また，手術室では，長い時間同じ姿勢をとることが多いため，下肢の深部静脈に血栓症を起こす危険性が高くなります．（深部静脈血栓症：飛行機のエコノミークラス症候群と同じです．）この予防のため，当院では間歇的空気圧迫装置を使用しています．



このように，患者様が安心して手術を受けられるよう，安全対策に取り組んでいます．

（久米修一，緒方宏臣）

異動・退職

大変お世話になりました。

- 事務局長　宮木　直継……平成17年11月1日付け異動（植木町出納室長）
- 内科医長　松岡多香子……平成17年12月31日付け退職（熊本大学附属病院）

新スタッフ紹介



事務局長　林　田　　太

平成17年11月から植木病院で勤務することになりました。植木病院に課せられた地域の中核医療施設としての使命を果たせるよう、職員一丸となって努力していきたいと思います。よろしくお願いします。

外来からのご案内

◇健診科

①人間ドック（オプション有ります。）
- 日帰りコース　●通院2日コース　●1泊2日コース

②生活習慣病予防健診

③企業健診

④乳がん検診　触診とマンモグラフィー（町の助成金有り）

（お問い合わせは、国保植木病院　医事係　TEL096-273-2111内線101）

◇健康教室：3ヶ月に1回（5月・8月・11月・2月に実施予定）
- 内　　容：食事会と講演会
- 場　　所：国保植木病院　2階会議室

◇糖尿病教室：毎月第1・2・3木曜日　国保植木病院2階会議室

（お問い合わせは、国保植木病院　外来内科　TEL096-273-2111（内線140））

外来診療のご案内

（平成18年1月1日現在）

診療科＼曜日	午前午後	診察室	月	火	水	木	金	土
内科	午前	第一診察室	勇	勇	勇	勇	勇	担当医
		第二診察室	田渕	田渕	田渕	田渕	田渕	
循環器科	午前	循環器診察室	新冨	鶴田	西嶋	鶴田	福永	
外科	午前	外科診察室	鳥越	久米	宮村	久米	犬塚	担当医
整形外科	午前	整形診察室	緒方	紫垣	緒方	紫垣	緒方	担当医
脳神経外科	午前	脳外科診察室				担当医		
午後総合診療科	午前	外科診察室	勇	1.犬塚 2.久米	紫垣	鶴田	田渕	
健診科	午前	健診科診察室	鶴田	鳥越	紫垣	犬塚	久米	
	午後	健診科診察室	宮村	勇	勇	田渕	紫垣	
消化器内科(大学)	午前	内視鏡室				立山	高岡	

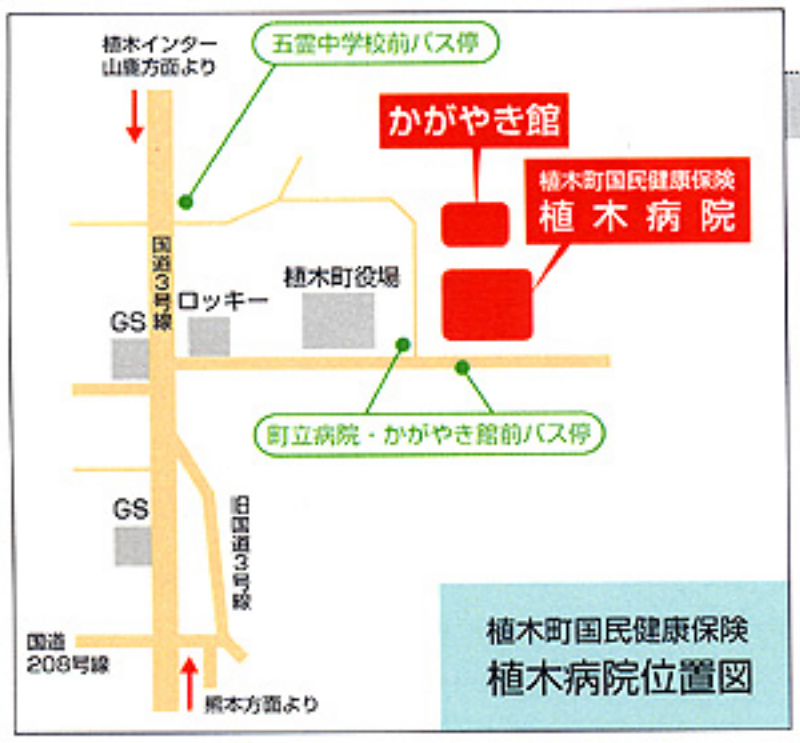
① 午後は総合診療科として担当医が対応し、必要な場合は各科医師が対応します。
② 土曜日は交代で各科担当医が対応します。
③ 脳神経外科は第2・第4木曜日の午前中のみです。
④ 消化器内科の医師の勤務時間帯については、9時～14時まで。
⑤ 当院では再診予約制を取っております、診察時に次回予約を取って下さい。
また、予約変更の電話については、午後にお願いします。

診 察 日:月曜日 ～ 土曜日
休 診 日:土曜日の午後・日曜日及び祝祭日
年末年始（12月29日から翌年1月3日）
受付時間:平　日／午前 8:30 ～ 午前 11:30
午後 1:00 ～ 午後　4:30
土曜日／午前 8:30 ～ 午前 11:30
※ただし、急患の方は、いつでも受診できます。

地域医療連携室のお知らせ

当院では、各医療機関との連携を推進しております。その窓口として「地域医療連携室」を平成14年12月に開設しましたので、ご活用下さいますようお願い申し上げます。

■地域医療連携室
担当者：寺下いず美
電　話：TEL096−273−2111（代表）
096−272−0854（直通）
FAX096−272−0854（直通）



植木町国民健康保険
植木病院位置図

交通アクセス

九州産交バス
「町立病院・かがやき館前」バス停下車
熊本ー山鹿線をご利用の方は、
「五霊中学校前」バス停下車徒歩5分

乗　用　車
・熊本市中心部より30分
・山鹿市中心部より30分
・九州自動車道　植木インターから10分

若い頃は、あまり健康について深く考えることもなかったのですが、年齢を重ねることに、ちょっとしたことでも関心をもつようになりました。例えば、「笑う」ということについて朝起きてから夜寝るまでの間に、みなさんはどれくらい笑っていますか？「笑う」という行為には、免疫力アップやストレス解消の効果があると言われています。更に表情筋も鍛えられ、若さもアップ！まさに、今、はやりのアンチエイジングですね！

医療に携わる私達にとって、特に「笑顔」は大切です。漫才や落語など、なんでも良いです。心と体の健康のため、毎日の生活に「笑い」を取り入れてみてはどうでしょうか？常に「笑顔」を絶やさないことが、少しでも患者様の療養の手助けになるように心がけていきたいと思います。

Y．K

編集後記

平成18年になり、早くもひと月過ぎようとしていますが、昨年よりの記録的な寒波も徐々に和らぎつつあり、暖かい日差しを感じる日が増えてき、春はもうすぐです…。

今年は、毎年恒例の箱根駅伝を珍しくテレビで観戦しましたが、思わずのアクシデントに見舞われた大学の様子を観ながら、毎日の日常の中でも起こりうる事であり、起こったときにどう対処するかが大切だと自分の身に置き換えながら観ていました。

まだ平成18年が始まったばかりですが、毎日目を通す新聞紙面には明るい話題から暗いニュースまで盛りだくさんに織り込まれています。今年がどのような一年になるのか期待と不安が入り混じった心境で日々過ごしています。

4病棟　ナース